



10.23
tue

ICタグで登下校を見守る 防犯システムを小学校で導入

児童の登下校時刻を管理できる学校防犯システム「ツイタもん」が筑後地区で初めて全市立小学校に導入されました。

希望する児童に無償で貸し出されるICタグは、校門や玄関のセンサーで通過した時刻が記録され、防犯カメラの映像と合わせて確認することができます。また、有料(月額432円)で通過時刻を保護者にメールでお知らせするサービスもあります。

運用がスタートしたのぞみが丘小学校では、さっそくランドセルに取り付けた児童が登校し、ゆるキャラ「ツイタもん」と、元気に挨拶を交わしました。



健康について考えよう！ あすてらすフェスタ

10.28
sun

健康や福祉について考える、毎年恒例の健康づくり大会があすてらすで開催されました。

医師による講演会や、介護や認知症にまつわる講座、体験、リサイクル品の販売コーナーなど、館内には30以上にも及ぶさまざまなブースが揃い、午前中から多くの来場者で賑わいました。

バランスの良い食事と適度な運動をし、生活習慣を少し見直すだけで、あらゆる病気の発症を防ぐことができます。健康の保持増進に努めましょう。

めざせ特産品！ 試食販売を開催

10.21
sun

イオン小郡店で、青大豆「キヨミドリ」の枝豆試食販売が行われました。

市は、農産物を使った特産品の開発を進めており、希少価値の高い青大豆である「キヨミドリ」もその一つです。今年度は試験栽培を行い、加工商品の開発を行いながら、枝豆としても販売しています。

試食した人からは「味が濃くておいしい」といった声が聞かれ、生産者の一人である藤井さんは、「キヨミドリはきれいな黄緑色の豆の色が特徴。来年も頑張って栽培します」と意気込みを語りました。



体育・スポーツの 普及に貢献

10.23
tue

長年にわたり体育・スポーツの普及に貢献した6人を(一社)小郡市スポーツ協会が表彰しました。

受賞者(敬称略)

緒方光(陸上競技協会)
鈴木圭一(陸上競技協会)
荒巻誠(卓球連盟)
上田公治(バドミントン連盟)
原田幹雄(弓道連盟)
田中信義(ソフトボール連盟)





11.9
fri

工場の大規模火災に備え 本番さながらの訓練を実施

昨年埼玉県で発生した倉庫火災を踏まえ、ブリヂストン物流(株)西日本支社小郡事業所で、久留米広域消防本部と小郡市消防団第7分団による合同訓練が行われました。

倉庫内の大規模火災発生を想定し、工場の作業員ら約140人が参加。消防活動隊との連携を実践し、屋外消火栓を使う放水や、はしご車の出動など、本番さながらのスケールで緊張感のある訓練を体験しました。

倉庫を統括する杉山支社長は、「可燃物であるゴムを扱う以上、倉庫内の整理整頓と、火を出さない努力を徹底したい」と、決意を新たにしました。



小郡の歴史を学ぶ 「おごおりまち家あるき」

11.18
sun

小郡校区協働のまちづくり協議会が、同校区内の町屋地区を巡る「まち家あるき」を開催しました。

市指定有形文化財平田家住宅をはじめとする歴史と情緒があふれる建築物に触れながら、「小郡の歴史」を学ぶウォークラリーで、子どもや保護者など約100人が参加しました。子どもたちから「今まで知らなかった小郡の歴史を知ることができてよかった」といった声が聞かれ、普段何気なく眺めていた地域の風景を大切に作る心が育まれました。

三井高校 「食の縁結び甲子園」出場

10.31
wed

三井高校スイーツ部が、11月に島根県で開催された「食の縁結び甲子園」に出場しました。大会に先がけて、市長が学校を訪問し、全国大会に挑む生徒たちを激励しました。

大会は、島根県と出場校の地元食材を使った「一汁ワンプレート」の創作料理が課題で、三井高校は学校近くの「桜馬場」を題材に「宿場の新名物カモ!? 桜の馬場で一息ランチ」を出品。宿場町「松崎宿」の歴史を学び、さまざまな人の協力のもと考案したメニューだそうです。

生徒は「練習を重ねてきたので味に自信はある。優勝をめざします」と意気込みを語りました。



初開催！ 小郡市移住体験ツアー

11.3
sat

市は、市外在住者に小郡市の魅力を知ってもらい移住につなげようと、「移住体験ツアー」を初開催しました。

県内から参加があり、観光地や学校、公園、住宅地などを見学。その後、市の概要説明や個別相談会を行い、災害のことや住居の費用などについて質問が出ました。

参加者からは「小郡のイメージが変わった。環境が良く、街並みがきれいだった」との声が聞かれました。

